



安全な避難のために

市では、津波による浸水の危険性や、安全な避難を促すため様々な取り組みを行っています。

海拔表示板

この海拔表示板は、居住地域の海拔がどの程度であるかを日頃から意識し、津波災害に対する警戒と防災意識を高めるとともに、地域の防災力の強化を目的として、目につきやすい電柱や公共施設等に設置したものです。



津波避難施設標識

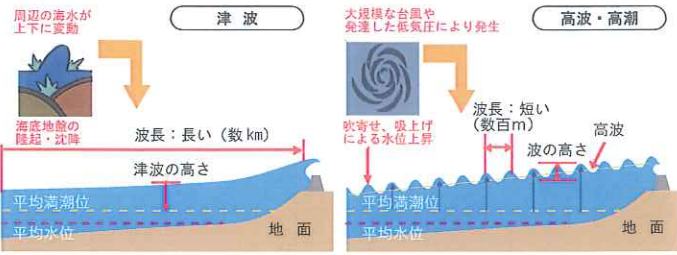
市が指定した津波避難ビルには、出入り口等の見つけやすい箇所に標識（多言語で表示）を設置し、周辺住民等へ周知しています。



（施設への設置例）

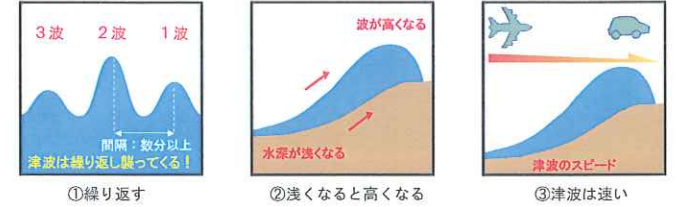
津波とは

津波は海底で発生する地震等によって、海底地盤の隆起・沈降や海底の地すべりなどが起こり、その周辺の海水が上下に変動することによって引き起こされる波長の長い波です。
発生した海面の動き（上下動）が特に大規模なものであれば、水面が広範囲に盛り上がり、巨大な水の塊となって、沿岸に達すると破壊力の大きな大津波となります。
台風や発達した低気圧によって、海面が上昇する高波・高潮とは異なり、沿岸へ打ち寄せた津波は、高さや破壊力を持ったまま陸上を駆け上がり、河川を遡上します。



津波の特徴とは

- ①津波は繰り返し襲ってきます。到達する津波の高さは、第1波ではなく、第2波以降の波が最大となる場合があります。津波警報が解除されて、安全が確認されるまで、警戒が必要です。
- ②水深が浅くなると、津波の高さは急に高くなります。また、海底地形の浅い方向へ向かう性質などが、津波の高さに地域差が生じる原因となります。
- ③津波のスピードは速く、沖合ではジェット機に匹敵する速さで伝わります。陸に近づくと速度は遅くなりますが、陸に遡上してからも自動車と同じくらいの速度で押し寄せます。津波が海岸に来るのを見てから避難を始めたのでは間に合いません。



我が家の防災メモ

- 浸水の可能性が高い場所と危険な場所は、ハザードマップに記入してあります。
□職場・学校から自宅まで歩いて_____分です。
□情報収集の手段として_____を用意しています。
□家族が連絡をとる手段は、①_____②_____③_____です。
□近所で声かけが必要な方は、_____です。
□非常持出品は、_____にあります。

非常持出品リスト

非常持出品は、避難時に持ち出す最低限のものをコンパクトにまとめて、持ち出しやすいところに置きましょう。
地震発生後に自宅に取りに戻ったり、準備のために時間をかけることは、危険ですからやめましょう。

- 貴重品（現金、身分証明書、通帳、印鑑など）
□懐中電灯（予備電池も含む）
□携帯ラジオ（予備電池も含む）
□ホイッスル
□救急用品（持病のある方は常備薬、お薬手帳）
□水・食料（チョコレート・キャンディ、乾パンなど火を通さず食べられるもの）
□携帯電話の充電器
□その他（ティッシュペーパー、タオル、予備がね、簡易トイレ、生理用品、ポリ袋、使い捨てカイロ、家族の写真など）

- ※要介護者がいる場合：介護用品、常備品、紙おむつ
※乳幼児がいる場合：粉ミルク、ほ乳びん、紙おむつ
※ペットがいる場合：食料、リード、ゲージ、迷子札



津波ハザードマップについてのお問い合わせ先
袋井市役所 総務部 防災課
袋井市新屋一丁目1番地の1
TEL：0538-44-3108 FAX：0538-43-2132
袋井市役所 浅羽支所 市民サービス課
袋井市浅名1028番地
TEL：0538-23-9211 FAX：0538-23-4867
発行日 平成26年4月1日

地震発生!!

地震（強い揺れ、長時間の揺れ）の対応

・落ち着いて身を守る ・火の始末 ・逃げ道の確保

津波一時避難場所や避難所等への避難

揺れがおさまったら状況を確認し、すぐに津波一時避難場所や避難所、または高い場所へ避難する。

津波情報を入手

安全な場所で同報無線、ラジオ、テレビ、携帯電話等から情報を入手する。

自宅または避難所への移動

津波警報が解除されたら、一時避難した場所から自宅または避難所に移動する。

家族が待ち合わせる『避難所』は、_____です。

自宅または避難所での生活

自宅や周辺が安全であれば、自宅で生活し、安全が確認できなければ避難所で生活する。

避難情報

■袋井市ホームページ
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>
■エリアメール（緊急速報メール）
対応する携帯電話に緊急情報を一斉配信するサービスです。ご利用されている携帯会社にご確認ください。
■メローなっと
mellow-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.comへ空メールして登録すると希望する情報が提供されます。
こちらのQRコードから空メールを送信出来ます
※登録は無料、通信料は有料となります。

気象情報 水位情報

■袋井市気象観測情報
市内各所に設置した機器からの情報（雨量・水位・浸水・風速など）を確認できます。
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/kisho/pc.html>
■サイボスレーダー（静岡県土木総合防災情報）
気象情報・天気予報・河川（水位）・台風などの総合的な防災情報が確認できます。
<http://sipos.shizuoka2.jp/sipos/index.html>
■気象庁ホームページ
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

災害用伝言ダイヤル

体験利用日を利用して、試してみましょう。
●NTT災害用伝言ダイヤル「171」
地震などの災害発生時に電話がつながりにくい状況になった場合に、安否情報を登録し伝えることができます（市内通話料がかかります）。
①「171」に電話をかける
②電話番号を押す
録音（30秒）再生
※「1」を押した方は「録音してください。」の音声がかかります。 ※「2」を押した方は「再生してください。」の音声がかかります。

体験利用日
毎月1日・15日、正月3日
8月30日～9月5日（防災週間）
1月15日～21日（防災とボランティア週間）

●NTT災害用ブロードバンド伝言板「web171」
<https://www.web171.jp/>

津波警報等の発表基準と津波の高さの予想区分			
区分	発表される津波の高さ		想定される津波リスク・とるべき行動
	大きさの表現	津波想定高	
大津波警報	巨大	10m超（10m～）	○巨大な津波が襲い壊滅的な被害が生じる ○木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる ○ ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難
		10m（5～10m）	○巨大な津波が襲い甚大な被害が生じる ○木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる ○ ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難
		5m（3～5m）	○津波が襲い甚大な被害が生じる ○木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる ○ ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難
津波警報	高い	3m（1～3m）	○海拔の低いところでは津波が襲い被害が生じる ○浸水被害が発生し、人は津波による流れに巻き込まれる ○ ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難
津波注意報	表記しない	1m（0.2～1m）	○海中や海岸付近では津波による被害が生じる ○海中にいたり遠い流れに巻き込まれる ○定置網の流出や小型船舶等の転覆などが生じる ○ ただちに海岸から離れること

津波警報の発表基準等と情報文のあり方に関する提言（気象庁 平成24年2月7日）を参考



地震・津波の知識：避難・誘導

行動	ポイント
大きな揺れや長い揺れを感じた場合、揺れがおさまったら、すぐに避難しましょう	津波警報・テレビ情報を待っている時間はありません
徒歩で避難をしましょう	避難に車を使い、渋滞し、津波に吞み込まれた人がいます
「津波でんでんこ」避難をしましょう	各自が高台や避難場所へ避難し、安全が確認できたら家族と再会しましょう
「津波だ」「逃げる」と呼びかけながら率先して避難しましょう	あなたが呼びかけながら避難することにより、他の人があとに続いて避難する「きっかけ」となります
避難場所では上層階や高いところへ移動しましょう	「ここまでくれば大丈夫だろう」ではなく、より高いところへ、いち早く避難しましょう
津波警報解除までは避難場所から帰らないようにしましょう	津波警報解除前に帰宅し、津波に吞み込まれた人がいます
誘導者は高所から誘導しましょう	誘導者は高所（避難場所）からハンドマイク・旗・ライトで誘導しましょう
夜間の誘導には車両のライトを利用しましょう	ヘッドライトを利用し、夜道を照らすことで安全な避難ができます

「津波だ」「逃げる」と呼びかけながら避難する！

避難は徒歩で！

津波警報解除までは帰らない！

「総務省消防庁ホームページ」より抜粋

袋井市津波浸水想定



津波一時避難場所

民間事業所				
施設名	所在地	避難場所	避難場所の面積	地域住民の避難人数
有限会社どんどこあさば	浅岡	屋上	245㎡	109人
和興フィルタテクノロジー株式会社 社員寮	浅岡一色	屋上	290㎡	266人
遠州中央農協浅羽支店	梅山	屋上	500㎡	400人
日本ベッカード株式会社	梅山	会議室など	490㎡	400人
株式会社ショーワ	松原	屋上	918㎡	248人
株式会社ワコーフィルタ	中新田	屋上	200㎡	156人
グループホーム松葉の家	大野	屋上	160㎡	160人
A S T I 株式会社	大野	屋上	700㎡	400人
コニカミナルタケミカル株式会社	大野	タワー・屋上	86㎡	23人
東海精機株式会社	西岡笠	屋上	150㎡	80人
静岡県温室農業協同組合	西岡笠	屋上	111㎡	102人
株式会社鈴木工務店	湊	屋上	177㎡	163人

共同住宅				
施設名	所在地	避難場所	避難場所の面積	地域住民の避難人数
メローススタイル	湊	3階通路	20㎡	20人
ユートピアマツバラ	松原	3.4階通路	55㎡	55人
グレースバレー	長溝	2.3階踊り場	19㎡	19人
サティナイン	浅岡	2.3階踊り場	19㎡	19人
アヴァンセ浅岡1	浅岡	2.3.4階通路	67㎡	67人
New Sunny Mansion	浅岡	3階通路	24㎡	24人
Sunny Mansion I	浅岡	3.4階通路	45㎡	45人
Sunny Mansion II	浅岡	3.4階通路	57㎡	57人
ステラハウス	浅岡	3階通路	62㎡	62人

公共施設で緊急避難できる施設				
施設名	所在地	避難場所	避難場所の面積	地域住民の避難人数
浅羽南小学校	西岡笠148	校舎屋上	1,460㎡	1,460人
浅羽支所	浅名1028	3階・屋上	500㎡	500人
きらりんタワー	松原1801-3	タワーデッキ	162㎡	162人
湊命山	湊557-1	高台	1,300㎡	1,300人

市指定避難所（「袋井市津波避難計画」による）

施設名	所在地	避難場所	避難場所の面積	地域住民の避難人数
浅羽南小学校	西岡笠148	校舎及び体育館	5,722㎡	953人
浅羽北小学校	浅羽1322	校舎及び体育館	5,565㎡	927人
浅羽栗小学校	浅羽2800	校舎及び体育館	5,481㎡	913人
浅羽中学校	浅名822	校舎及び体育館	7,753㎡	1,292人
笠原小学校	山崎4822	校舎及び体育館	3,386㎡	564人
浅羽東公民館	梅山63-1	施設全体	704㎡	117人
浅羽西公民館	中410-1	施設全体	825㎡	137人
浅羽西幼稚園	長溝873-1	施設全体	736㎡	122人

凡 例
(最大浸水深)

5m以上

3 ～ 5 m

2 ～ 3 m

1 ～ 2 m

0.2 ～ 1 m

0.01 ～ 0.2m

津波一時避難場所

市指定避難所

津波避難対象地域

幹線避難路

自治会界

行政界



この津波浸水想定図は、国・県が行ったレベル2（発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす、最大クラスの地震・津波）の想定資料をもとに、袋井市が独自に「地震発生とともに海岸砂防林や河川堤防がすべて崩壊した状態」を想定したものです。